

「全国地域安全運動」出発式

10月11日(木)「全国地域安全運動」出発式が役場分庁舎駐車場にて行われました。

この運動は、10月11日(木)から20日(金)までの10日間を「全国地域安全運動」とし、警察及び関係団体が相互に連携し、地域住民の防犯意識の向上と地域安全活動の周知を図ることが目的です。

出発式後、町内各地で警察・南部リズム会・町が合同で啓発活動を実施しました。



出発式、啓発活動を実施

福祉健康まつり

10月4日(木)、アルカディア南部総合公園体育館で平成30年度南部町福祉健康まつりが開催され、多くの方が参加しました。

式典では、表彰状・感謝状の贈呈、福祉作文の発表、健康体操などが行われ、会場の外では食べ物の販売、福祉バザー、愛育会写真展示コーナーなどが並び盛況でした。

また、恒例となっている歌謡ショーでは日野美歌さん、町内出身で活躍している笛吹もも香さんが会場の皆さんを楽しませてくれました。



虫歯のない13歳児



会場での健康体操



笛吹もも香さん



日野美歌さん

2019年10月1日から 消費税の軽減税率制度が実施されます

軽減税率制度が実施されると、標準税率10%と軽減税率8%の複数税率となります。

日々の取引や経理にどのような影響があるの？

《例》 飲食料品の小売業を営む事業者の方

- 仕入先から交付された請求書等に記載された適用税率が正しいかを確認



- 必要に応じ、複数税率に対応したレジの導入・改修

レジの導入・改修が必要な中小事業者の方には支援措置があります。



- 毎日の売上げ・仕入れ（経費）を税率ごとに区分して記帳



- 必要な事項を記載した請求書等を売上先に交付

スーパー〇〇 領収書		
11/2		
牛肉 8%		5,400 円
割り箸		2,200 円
合計		7,600 円
	(8%対象	5,400 円)
	(10%対象	2,200 円)
お預り		8,000 円
お釣		400 円

軽減対象品目の取扱いがない事業者の方や、免税事業者の方も、制度に対応するための準備が必要となる場合があります。

- 軽減税率制度に関するご相談
(消費税軽減税率電話相談センター)
専用ダイヤル 0570-030-456
【受付時間】 9:00~17:00 (土日祝除く)
- 消費税の軽減税率制度について (国税庁)
<http://www.nta.go.jp/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/index.htm>
- 中小の小売事業者等に対するレジの導入・電子的な受発注システムの改修等の補助金 (軽減税率対策補助金事務局)
<http://kzt-hojo.jp>
- 消費税の転嫁等に関する相談等
(消費税価格転嫁等総合相談センター)
<http://www.tenkasoudan.go.jp>

平成29年度 決算

町議会9月定例会
で認定されました
「平成29年度決算」
の概要をお知らせし
ます。

一般会計

歳入

歳入 61億4,548万8千円

(前年度比

1億3,345万9千円増)

■歳入の特徴

① 町税は、個人住民税が人口減少及び高齢化率の上昇により減となりましたが、昨年に引き続き、中部横断自動車道建設事業者の好況に伴い、前年度並みの収入を維持することができました。しかし町民税全体では55万円の微減となりました。

② 地方債は、交流促進施設整備事業などに充てるため、過疎債・合併特例債を前年度から4億3,650万円増額しました。

歳入のおよそ半分は、地方交付税で賄われていますが、公債費の償還が減少したこと、高齢者一人当た

歳出

歳出 56億3,831万5千円

(前年度比

1億5,875万9千円増)

■歳出の特徴

① 交流促進施設整備事業による、道の駅なんぶ建設工事にかかる経費として6億6,424万3千円を支出し、地域の活性化を図りました。

② 保育所統合事業や学校適正配置事業(小学校統合等)などをはじめ、老朽化した公共施設の整備費用に充てるための公共施設整備基金に1億1,517万4千円を積み立てました。

③ 建設費用として借り入れた合併特例債・過疎債の償還が終了したため、公債費が前年度から1億8,589万4千円減少しました。

りの単位費用が減少したため、普通交付税は前年度に比べ2億635万3千円減少しています。

●一般会計の決算状況

単位：千円

歳入	歳出	差引
6,145,488	5,638,315	507,173
翌年度への繰越財源		11,718
実質収支		495,455

●平成29年度の主な施策

単位：千円

区分	事業費
交流促進施設整備事業	664,243
合併浄化槽設置整備補助事業	29,410
道路新設改良事業	59,507
橋梁改良事業	59,066
橋梁維持管理事業	19,180
急傾斜地崩壊対策事業	12,625
県営中山間地域総合整備事業(負担金)	30,000
地方創生推進交付金(竹林整備)	11,395
体育館天井耐震改修工事	43,038

●特別会計の決算状況

単位：千円

区分	歳入	歳出	翌年度への繰越財源	実質収支
簡易水道事業	402,455	381,427		21,028
指定居宅サービス	82,751	76,424		6,327
国民健康保険	1,276,321	1,142,463		133,858
直営南部診療	105,089	89,905		15,184
直営万沢診療	70,449	58,953		11,496
介護保険	1,178,225	1,108,978		69,247
後期高齢者医療	232,815	229,715		3,100
睦合財産区	332	307		25
富沢財産区	1,843	1,575		268
大城平外二山財産区	239	90		149
大日向外三山財産区	153	118		35

特別会計

町には、一般会計のほか9つの特別会計があります。これらを全て合わせると、歳入総額は33億5,067万2千円、歳出総額は30億8,995万5千円となります。決算は次のとおりです。

●健全化判断比率

単位：％

区分	南部町比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	15.0	20.0
連結実質赤字比率	—	20.0	30.0
実質公債費比率	4.4	25.0	35.0
将来負担比率	—	350.0	

※実質赤字比率、連結実質赤字比率については、赤字が生じていないため、また、将来負担比率は、将来負担額がないため「—％」で表記

●資金不足比率

単位：％

特別会計名	南部町比率	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	—	20.0

※資金不足比率は、資金不足が生じていないため「—％」で表記

実質赤字比率 …………… 町の収入に対する一般会計などの赤字割合
 連結実質赤字比率 …………… 町の収入に対する全会計の赤字割合
 実質公債費比率 …………… 町の収入に対する借金返済額の割合
 将来負担比率 …………… 町の収入に対する将来的に負担が見込まれる負債の割合

南部町の財政の健全性を示す5つの指標

「地方自治体の財政の健全化に関する法律」の規定により、平成29年度決算に基づく4つの健全化判断比率と公営企業の資金不足比率を算出しました。平成29年度は、いずれの指標も財政上のイエローカードを表す「早期健全化基準」を下回り、健全性が保たれていることを示しています。